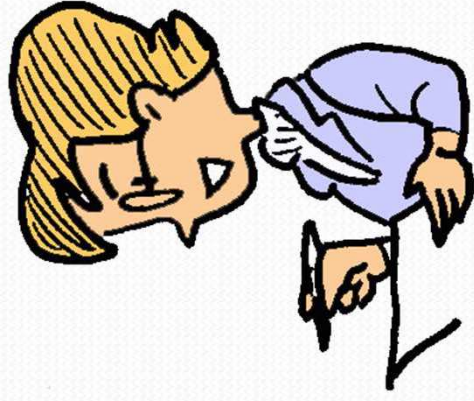


はじめに



1 研修の目的

- ① 従業員50人未満事業場では労働災害発生率が高い
- ② リスクアセスメントを適切実施のノウハウ・人材不十分
- ③ リスクアセスメントに関する実践的な研修の実施
- ④ リスクアセスメントの事業場への円滑な導入と実施
- ⑤ 中小規模事業場の労働安全衛生水準の向上

1 研修の目的

- ① リスクアセスメントの基本的な考え方を学ぶ
- ② リスクアセスメントの手法を学ぶ
- ③ 実践演習で実際に事業場で取り組むことができる

1 座学研修(1日目)

- ① 講義によるリスクアセスメントの説明
- ② グループ討議方式でのリスクアセスメント演習

2 実践研修(2日目)

- ① 各参加事業場でのリスクアセスメントの発表
- ② リスク低減措置についての演習と討議

2 研修のカリキュラム

(1) 第1回目 基礎研修

リスクアセスメントの基本に関する講義と演習(3時間30分)

科目	範囲	時間
労働安全衛生法におけるリスクアセスメントの目的と意義(講義)	① 労働安全衛生法上の位置づけと指針 ② リスクアセスメントの目的 ③ リスクアセスメントの考え方	1時間
リスクアセスメントの進め方(講義)	① リスクアセスメントの手順 ② リスクアセスメントの方法 ③ リスクの低減対策	1時間
リスクアセスメントの進め方(演習)	① 危険源の特定、リスクの見積り、評価 ② リスク低減措置の検討と実施	1時間 30分

(2) 第2回目（実践研修）までの準備（課題）

- ① 事業場内にリスクアセスメントの実施体制を整える。
- ② 事業場内の安全委員会等でリスクアセスメントの実施について審議する。
- ③ 作業現場を特定の上、リスクの見積りからリスクアセスメント実施までを施行する。

(3) 第2回目 実践研修

リスクアセスメントの実践に関する演習(4時間)

科目	範囲	時間
自社で実施したリスクアセスメントの発表、評価（演習）	1 事業場10分程度で、実施方法と問題点、解決方法について発表、評価	2時間
効果的なリスク低減措置の実施の演習と討議（演習）	リスクアセスメントを実施の上、効果的なリスク低減措置を行う演習課題を行った後、グループ討議を行う。	2時間